

酒々井町の バランスシートを公表します

平成 13 年 3 月に、総務省は地方公共団体の財政状況をわかりやすく公表することを支援する観点から、バランスシート(貸借対照表)の作成手法を示しました。

酒々井町は、この手法にしたがって平成 20 年 3 月 31 日現在のバランスシートを作成しました。

目 次

- 1 バランスシートの意義
- 2 バランスシートの各項目の説明
- 3 バランスシートでわかること

(別紙)

- 1 バランスシート
- 2 有形固定資産明細表

平 成 21 年 2 月

財 政 課

1 バランスシートの意義

バランスシートは、企業の決算日における財政状態を表示した会計報告であり、その意義は、次のとおりです。

- 1 財産目録の要約表
- 2 期間損益計算の補助手段
- 3 企業内部における資金の源泉と用途を表すバランスシート

このように、本来、企業活動に由来するバランスシートを地方公共団体についても意味のあるものとするため、意義の3番目の考え方に沿ってバランスシートを作成するものとしています。

これにより、資金の源泉(一般財源、国庫支出金、県支出金、地方債など)と、その用途(資産の形成)が明らかになるようにしています。

2 バランスシートの各項目の説明

[資産の部]

1 有形固定資産

有形固定資産の評価額は、決算統計の普通建設事業費の額の累計額です。

普通建設事業費とは、道路、橋りょう、学校、庁舎等公共用又は公用施設新增設等の資産形成に資する事業に要する投資的経費です。

また、実際の有形固定資産が、土地を除いて、経常的に減価している事実を鑑み、後世代に継承される資産を把握する観点から減価償却を行っています。

2 投資等

投資等は、「投資及び出資金」、「貸付金」、「基金」及び「退職手当組合積立金」に分類し、「投資及び出資金」については額面により評価、計上しています。

また、基金のうち流動性の高いものは、流動資産に計上しています。

3 流動資産

流動資産は、流動性の高い基金である「財政調整基金」及び「減債基金」、形式収支に相当する「歳計現金」並びに「未収金」に分類して表示しています。

また、「未収金」は、「町税」及び使用料等の未収に係る「その他」に区分して表示しています。

[負債の部]

1 固定負債

(1) 地方債

平成20年3月31日のバランスシート作成基準日における地方債残高から、流動負債に計上している翌年度に予定されている元金償還金を控除した額を計上しています。

(2) 退職給与引当金

町の職員に対しては、その勤続年数に応じて退職手当を支給することとなっています。計上されている金額の算定については、健全化判断比率に関する算定の様式4⑤表「退職手当支給予定額に係る負担見込額」によるものです。

2 流動負債

(1) 翌年度償還予定額

地方債の年度末残高のうち、1年以内に予定されている元金償還金を計上しています。

[正味資産の部]

営利活動を目的としない、地方公共団体のバランスシートを作成するものであることから、資本、持分等の名称は避け、「正味資産」の呼称を用いています。

正味資産は、国庫支出金、都道府県支出金及び一般財源等に分類して表示しています。

留意事項

1 バランスシートの対象範囲は、酒々井町の普通会計です。平成19年度から住宅新築資金等貸付事業特別会計及び学校給食センター事業特別会計を一般会計と統合したため、酒々井町の普通会計は一般会計を指すものです。

これ以外の国民健康保険特別会計、下水道事業特別会計、老人保険特別会計、介護保険特別会計及び水道事業会計は、対象範囲外です。

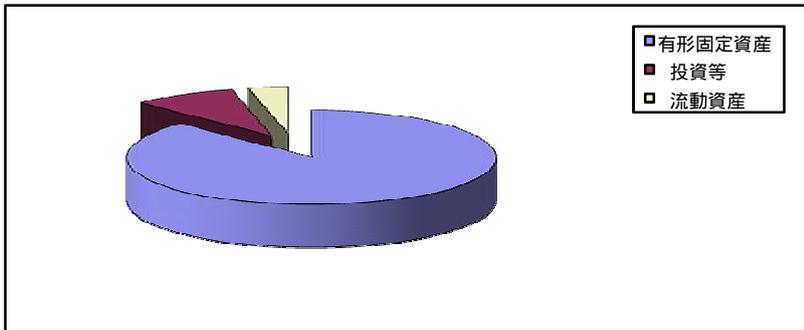
2 積み上げた基礎数値は、昭和44年度から平成18年度までの決算統計のデータによるものです。決算統計のデータを用いる理由は次のとおりです。

- ① 決算統計のデータは、資産形成のために実際に投下された税等の額です。
 - ② 決算統計のデータを用いることにより、全ての地方公共団体を通じて統一的にデータを把握できます。
 - ③ 電算処理化された昭和44年度にさかのぼってデータの収集が容易です。
-

3 バランスシートでわかること

1 資産の構成

整備された資産(千円)		資産の構成割合
有形固定資産	21,329,662	87.5%
投資等	2,196,691	9.0%
流動資産	848,654	3.5%
資産合計	24,375,007	100.0%



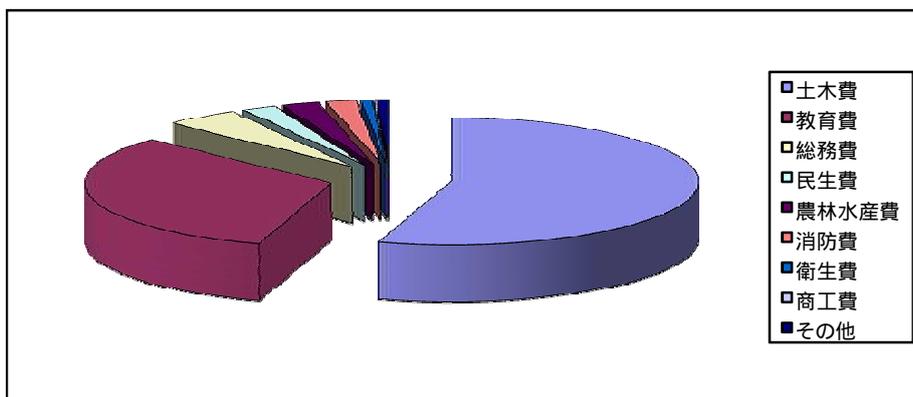
2 有形固定資産の行政目的別割合

有形固定資産の行政目的別割合を見ることにより、行政分野ごとの資産形成の比重を把握することができます。

このデータを団体間で比較することにより、団体ごとの資産形成の特徴を理解することができます。

こうした分析により、今後の資産整備の方向性を検討するのに役立ちます。

行政分野ごとの資産形成(千円)		資産の構成割合
土木費	11,677,131	54.7%
教育費	6,885,999	32.3%
総務費	1,024,352	4.8%
民生費	472,956	2.2%
農林水産費	512,597	2.4%
消防費	410,737	1.9%
衛生費	152,390	0.7%
商工費	31,341	0.1%
その他	162,159	0.8%
資産合計	21,329,662	100.0%



3 社会資本形成の世代間負担比率

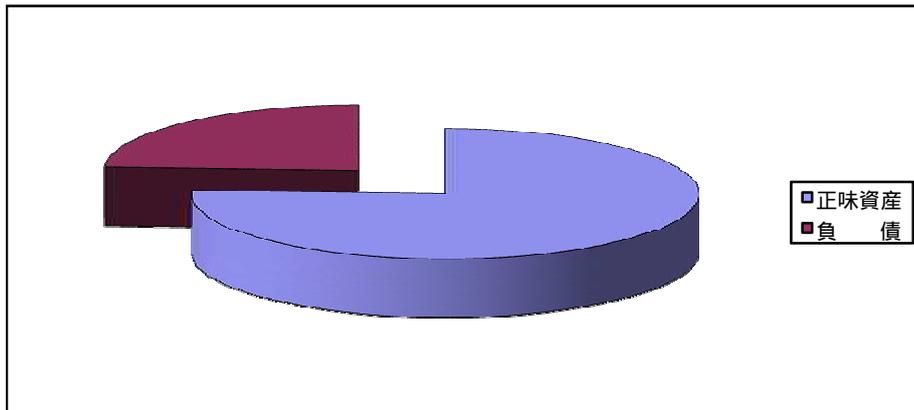
将来返済しなければならない負債と返済を要しない正味資産との比率等のストックに関する情報の把握が可能になります。これにより、有形固定資産の整備に充当された財源の割合によって、これまでの世代がすでに負担した分の割合と、これからの世代が今後負担していく分の割合がわかります。

また、作成されたバランスシートの地方公共団体間又は時系列で比較する場合にも役立ちます。

正味資産	16,169,737	75.8%	これまでの世代
負債	5,159,925	24.2%	これからの世代
計	21,329,662	100.0%	

負債=地方債+翌年度償還予定額

計=有形固定資産合計



4 住民一人当たりバランスシート

通常のバランスシートでは、団体の人口規模により単純な他団体比較が困難ですが、バランスシートの各項目の数字を住民一人当たりで算出することにより、単純な比較に役立ちます。

各費目の内訳

(単位：千円)

1 土地明細表

取得用途	取得価額
道路橋りょう	1,852,984
街路	1,685,933
中学校	352,904
小学校	243,533
公営住宅	109,170
その他	3,586,483
合計	7,831,007

2 投資及び出資金

印旛広域水道用水供給事業	358,789
印旛沼環境基金	6,060
千葉県信用保証協会	2,105
千葉県スポーツ振興基金	1,409
千葉県暴力団追放県民会議	1,118
その他	5,360
合計	374,841

3 貸付金

酒々井町住宅新築資金等貸付事業貸付金	125,182
千葉県地方土地開発公社貸付金	6,100
合 計	131,282

4 基金

特定目的金

ちびっ子天国基金	373,341
都市開発基金	18,670
児童・生徒国際交流基金	5,460
地域福祉基金	1,842
合 計	399,313

土地開発基金

現金・預金	2,492
土地	112,811
合 計	115,303

5 未収金（その他分）

一般会計・分担金及び負担金	5,270
一般会計・使用料及び手数料	449
一般会計（住宅新築資金・諸収入）	102,508
一般会計（学校給食センター・諸収入）	4,964
合 計	113,191

6 地方債

地方債年度末現在高	5,159,925
地方債翌年度償還予定額	687,048
差引（バランスシートの地方債）	4,472,877

別紙 1

バ ラ ン ス シ ー ト

酒々井町

(平成20年3月31日現在)

人口 21,513 人

(単位:千円)

借 方		貸 方	
[資産の部]		[負債の部]	
	住民一人当たり		住民一人当たり
1.有形固定資産	(円)	1.固定負債	(円)
(1)総務費	1,024,352 47,615	(1)地方債	4,472,877 207,915
(2)民生費	472,956 21,985	(2)退職給与引当金	1,874,037 87,112
(3)衛生費	152,390 7,084	固定負債合計	6,346,914 295,027
(4)農林水産業費	512,597 23,827		
(5)商工費	31,341 1,457		
(6)土木費	11,677,131 542,794		
(7)消防費	410,737 19,093		
(8)教育費	6,885,999 320,085		
(9)その他	162,159 7,538		
計	21,329,662 991,478		
(うち土地)	7,831,007 364,013		
	0		
有形固定資産合計	21,329,662 991,478	2.流動負債	
2.投資等		(1)翌年度償還予定額	687,048 31,936
(1)投資及び出資金	375,246 17,443	流動負債合計	687,048 31,936
(2)貸付金	131,282 6,102		
(3)基金		負債合計	7,033,962 326,963
①特定目的基金	399,314 18,562		
②土地開発基金	115,303 5,360		
基金計	514,617 23,921		
(4)退職手当組合積立金	1,175,546 54,644		
投資等合計	2,196,691 102,110		
3.流動資産		[正味資産の部]	
(1)現金・預金		1.国庫支出金	1,901,598 88,393
①財政調整基金	377,706 17,557	2.都道府県支出金	329,966 15,338
②減債基金	625 29	3.一般財源等	15,109,481 702,342
③歳計現金	163,950 7,621	正味資産合計	17,341,045 806,073
現金・預金計	542,281 25,207		
(2)未収金			
①地方税	193,182 8,980		
②その他	113,191 5,262		
未収金計	306,373 14,241		
流動資産合計	848,654 39,448		
資産合計	24,375,007 1,133,036	負債・正味資産合計	24,375,007 1,133,036

※債務負担行為に関する情報 ①物件の購入等に係るもの 363,747 16,908
 ②債務保証又は損失補償に係るもの 0
 ③利子補給等に係るもの 3,131 146

(注) 退職給与引当金については、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、健全化半断比率に関する算定である「退職手当支給予定額に係る負担見込額」によるもの。

別紙2 有形固定資産明細表(平成19年度末)

(単位:千円)

	取得価額 A	減価償却累計額 B	残存価額 A-B
総務費	1,773,337	748,985	1,024,352
庁舎等	552,975	205,937	347,038
その他	1,220,362	543,049	677,313
民生費	744,591	271,635	472,956
保育所	302,837	168,880	133,957
その他	441,754	102,755	338,999
衛生費	316,233	163,843	152,390
清掃費	71,006	2,988	68,018
ごみ処理	53,077	2,988	50,089
し尿処理	0	0	0
その他	17,929	0	17,929
環境衛生費	0	0	0
その他	245,227	160,855	84,372
労働費	0	0	0
農林水産業費	834,607	322,009	512,598
造林	0	0	0
林道	0	0	0
治山	0	0	0
砂防	0	0	0
漁港	0	0	0
農業農村整備	665,443	228,906	436,537
海岸保全	0	0	0
その他	169,164	93,103	76,061
商工費	38,145	6,804	31,341
国立公園等	0	0	0
観光	5,617	2,874	2,743
その他	32,528	3,930	28,598
土木費	13,881,069	2,203,938	11,677,131
道路	7,152,660	654,735	6,497,925
橋りょう	4,000	907	3,093
河川	139,697	33,865	105,832
砂防	0	0	0
海岸保全	0	0	0
港湾	0	0	0
都市計画	6,062,088	1,271,194	4,790,894
街路	2,505,249	120,862	2,384,387
都市下水路	660	0	660
区画整理	1,131,163	252,210	878,953
公園	2,425,016	898,123	1,526,893
その他	0	0	0
住宅	474,112	238,796	235,316
空港	0	0	0
その他	48,512	4,441	44,071
消防費	496,875	86,138	410,737
庁舎	0	0	0
その他	496,875	86,138	410,737
教育費	10,217,970	3,331,972	6,885,998
小学校	3,648,419	1,605,816	2,042,603
中学校	2,226,310	974,607	1,251,703
高等学校	0	0	0
幼稚園	0	0	0
特殊学級	0	0	0
大学	0	0	0
各種学校	0	0	0
社会教育	3,764,389	538,827	3,225,562
その他	578,852	212,721	366,131
その他	166,239	4,080	162,159
合計	28,469,066	7,139,404	21,329,662